

～ 災害時に人工呼吸器等の医療的ケア児・者等の命を守る ～ 迅速な安否確認・避難を実現！「共助避難支援システム」を導入します！

横浜市では、人工呼吸器などの医療機器を使用しており、災害時の停電が命に関わる方を対象（以下「対象者」）に、一人ひとりの災害時の避難場所や必要な対応等を記載した個別避難計画（以下「計画」）の作成を、令和7年10月から進めています。

災害発生時にこの計画に従って迅速な安否確認・避難支援を実現するため、令和8年10月1日に**共助避難支援システム**を新たに導入します。このシステムを導入することにより、発災時に支援できる方（以下「支援者」）が、スマートフォン等から対象者の安否状況を登録し、リアルタイムに共有することで、迅速な避難につなげることが可能になります。

なお、システムをご利用いただくにあたり、支援者の皆様の登録を順次進めます。

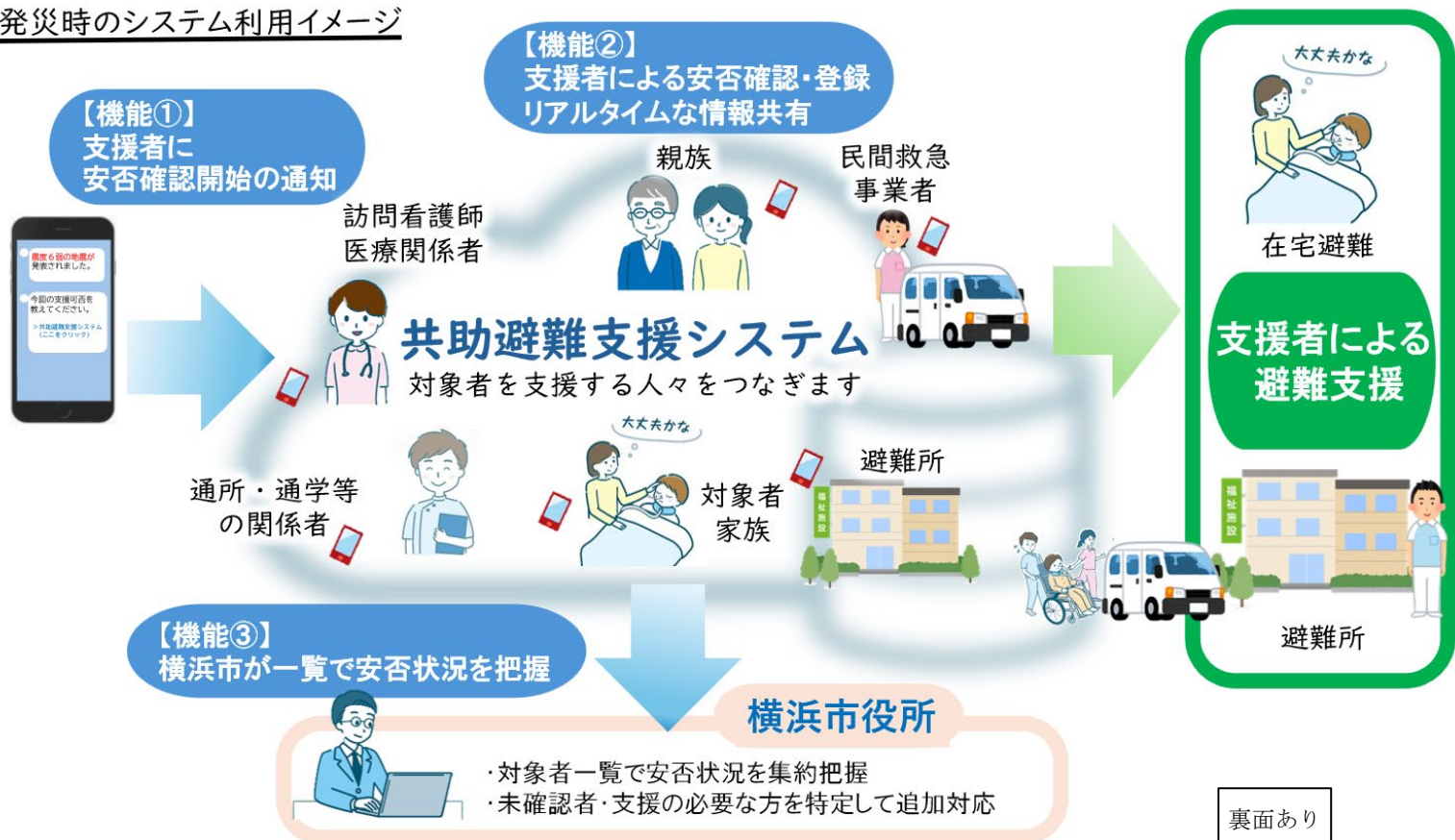
■ 共助避難支援システムの概要

- ① 発災時に、支援者へ安否確認開始の通知が届きます
- ② 支援者が安否状況を確認して登録すると、支援者間で情報が共有されます
- ③ 横浜市が一覧で安否状況を把握でき、必要に応じて対応します

■ システム導入日

令和8年10月1日

発災時のシステム利用イメージ



GREEN x EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

(参考)

人工呼吸器等電源が必要な医療機器を使用している医療的ケア児・者等を対象とした個別避難計画の作成

訪問看護師の皆様を中心に作成を依頼するほか、効率的かつ効果的な計画作成を目指し、政令市として初となるクラウドシステムを活用して取り組みを進めています。

令和8年8月末時点で、対象者約600人のうち約180人の方の作成が始まっています。

・令和7年9月29日記者発表

「電源喪失が命に関わる方を対象に、個別避難計画作成をスタート！～政令市初クラウドシステムを活用！関係団体や民間企業と協力協定を締結！～」

URL：<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/iryo/2025/0929youdengenkobetuh.html>

・令和8年5月14日記者発表

「～災害時に人工呼吸器等の医療的ケア児・者等の命を守る～民間救急とクラウド連携による災害時搬送体制を20社に拡大！」

URL：<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/iryo/2026/0514saigaijihansou.html>



事業の詳細については、ホームページをご覧ください。

URL：<https://www.city.yokohama.lg.jp/kenko-iryo-fukushi/kenko-iryo/iryo/zaitaku/saigaijikobetuhinan.html>

お問合せ先

地域医療課在宅医療連携担当課長 石川 Tel 045-671-3609



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

